



News letter

No. 88
September.2022

発行
国際公共経済学会事務局

〒456-8612 名古屋市熱田区熱田西町1番25号 名古屋学院大学 伊藤昭浩研究室
TEL 052-678-4078(ダイヤルイン:2815) E-mail: office@ciriec.jp http://ciriec.com

今号の目次

1. 第37回研究大会のお知らせ
2. 学会4賞の募集
3. 次世代研究部会・サマースクールのお知らせ
4. 春季大会報告
5. 事務局より

1. 第37回研究大会のお知らせ

(1) 大会趣旨

大会テーマ：「SDGs やカーボンニュートラル目標に向けての課題と展望

－ 異次元前提の公共経済を探る（案）

SDGs や 2050 年カーボンニュートラル目標等エネルギーや環境に関し国際的な取り組みやわが国での野心的な取り組みへのかじ取りが実施される中、政府の後押し支援策も得、これらの動きは地域でも展開が図られようとしている。このような中で地域に根差したエネルギー企業や地域金融機関が音頭を取って地域の企業活動に支援を行う動きも活発化している。本研究大会ではこれらの地域での支援取り組み実態やそれにまつわる諸課題を洗い出し、エネルギーや環境の目標を円滑・持続的に実施するための方策について議論、提言を得るものである。特にロシアによるウクライナ侵攻に起因した世界のエネルギー資源供給面での変容のもと、2050年カーボンニュートラル目標等のこれまでのエネルギー・環境政策に加え経済安全保障の観点も加味して対応すべきエネルギー経済活動のあり方にも触れつつ、異次元前提の公共経済のあり方を探っていききたい。

第37回研究大会 実行委員長 楠田 昭二（福山大学）

(2) 開催要項

- ・日程：2022年12月3日（土）、4日（日）
- ・会場：福山大学 社会連携推進センター（広島県福山市丸之内1-2-40）
- ・大会実行委員長：楠田 昭二（福山大学）
大会実行委員：草薙 真一（兵庫県立大学） 齊藤由里恵（中京大学）
野村 実（大谷大学）

(3) 大会プログラム (案) 【最新のプログラムは学会 HP でご確認ください】

12月3日(土)

9:30~	受付
10:00~12:00	奨励賞報告
12:00~13:00	理事会(昼休憩)
13:00~13:10	開催校ご挨拶 大塚豊(福山大学 学長)
13:10~14:00	基調講演 部谷俊雄(ひろぎんホールディングス 代表取締役社長) 「ひろぎんグループにおける SDGs・カーボンニュートラルへの取組と地域企業への支援の現状と課題(仮)」
14:10~15:40	パネル・ディスカッション① 「SDGs・カーボンニュートラル取り組みに向けた地域の 取り組み支援の現状と課題を探る(仮)」 司 会: 楠田 昭二(福山大学 学長補佐・経済学部長) パネラー: 尾木 朗((株)ひろぎんホールディングス) 小寺 洋一(中国電力(株)) 竹内 純子(東北大学) 西村 陽(大阪大学)
15:40~16:00	休憩
16:00~17:30	パネル・ディスカッション②

12月4日(日)

9:30~	受付
10:00~12:00	一般報告
12:00~13:00	昼食
13:00~13:30	CIRIEC International 企画
13:30~15:00	パネルディスカッション③
15:15~	総会・表彰式

(4) 第37回研究大会 一般報告募集

報告(自由論題)を希望される方は、10月11日(火)までに、「第37回大会報告希望」と明記し、

- ①報告テーマ、
- ②報告要旨(1,000字程度、書式自由)、
- ③氏名・所属・連絡先(住所、電話、メールアドレス)

を下記の学会事務局宛に電子メールでお送りください。

メール：office@ciriec.jp

報告者は別途、報告資料(PowerPoint等)を1週間前までに、上記アドレス宛にご提出願います。

大学院生(修士課程・博士課程)の報告については、下記の「学会4賞の募集(1)奨励賞」をご参照ください。

今後の詳細につきましては学会HPで随時告知していきますので、ご確認くださいようお願いいたします。

2. 学会4賞の募集

(1) 奨励賞

12月の研究大会における大学院生(修士課程・博士課程)の発表について、数点に「奨励賞」を授与します。大学院生は、研究大会発表に際して、この賞への応募が前提になります。

奨励賞に応募される方は9月10日(土)までに、「奨励賞応募希望」と明記し、

- ①奨励賞報告希望、②報告テーマ、③報告要旨(1,000字程度)、
- ④氏名・所属・連絡先(住所、電話番号、メールアドレス)を

学会事務局宛(office@ciriec.jp)に電子メールでお送りください(書式自由)。

応募資格：大学院修士課程・博士課程及びそれに準ずる者

事前審査：2022年9月10日(土)までに1,000字程度の報告概要を提出

審査発表：2022年9月30日(金)までに事前審査による学会報告の可否を、本人に通知します。

提出論文：本会投稿規定・要領(ニューズレター掲載)による12,000字のフルペーパー3部
(9月30日(金)までに報告が認められた方のみ、論文を提出していただきます。

論文締切まで日数がないので早めにご用意ください)

論文締切：2022年10月11日(火)(消印有効、3部郵送。同時にメール、添付ファイルで提出)

郵送先：〒456-8612 愛知県名古屋市熱田区熱田西町1-25

名古屋学院大学商学部 伊藤昭浩研究室内

国際公共経済学会 事務局

メール：office@ciriec.jp

※12月の大会で報告希望の大学院生は必ず奨励賞に応募してください。

報告が認められた方は、10月31日(月)までに報告概要(4,000字程度)の提出もお願いいたします。

(2) 学会賞・尾上賞

「学会賞」(若手の著作)、「尾上賞」(実績のある研究者の業績、学会活動への貢献)の応募を募集します。

対象期間：2020年7月1日～2022年6月30日までに公刊された会員による著書等

締切：2022年9月30日(木)

郵送先：〒456-8612 愛知県名古屋市熱田区熱田西町1-25

名古屋学院大学商学部 伊藤昭浩研究室内

国際公共経済学会 事務局

※応募に際して、推薦書(自薦・他薦)、著書等を1冊お送りください。

(3) 修士論文賞

2022年度提出の修士論文が対象となります。募集等の詳しい内容は後日お知らせいたします。

3. 次世代研究部会・サマースクールのお知らせ

国際公共経済学会次世代研究部会では、毎年恒例となっているサマースクールを今年も開催いたします。今年は数年ぶりにリアルでの開催となり、コロナ禍で失われつつあった若手研究者間の交流の場として機能することも期待されます。参加・報告は必ずしも学会員であることを必要としないので、若手研究者の皆さまのご参加をお待ちしております。

1. サマースクール概要

日時：2022年9月10日(土) 13:00-16:30

会場：武蔵野大学武蔵野キャンパス

実行委員長：菊地映輝(国際大学)

実行委員：西田亮介(東京工業大学)、高松宏弥(武蔵野大学)

参加資格：不問、参加費無料

報告資格：会員、非会員、大学院生を問わず、広く政策研究を専門にしていること。

2. プログラム：最新の情報は学会 HP をご参照ください。

4. 春季大会について

2022年3月19日(土)国際公共経済学会 第10回春季大会がオンライン開催され(主催校：岡山県立大学)、盛会のうちに終わりました。

・修士論文賞エントリーなし

5. 事務局より

1. 入退会員の紹介

①入会

正会員 5 名（敬称略）

五石 敬路	（大阪公立大学）	中村 沙代	（東京電力パワーグリッド株式会社）
落合 夏海	（兵庫県立大学）	金谷 信子	（広島市立大学）
		瀬下 博之	（専修大学）

学生会員 2 名（敬称略）

小菅 謙次	（大阪公立大学大学院都市経営研究科）		
伊藤 将人	（一橋大学）		

②退会

なし

2. 年会費納入について

当学会は、2021 年 12 月 1 日より新年度に入りました。つきましては、2022 年度（2021 年 12 月 1 日～2022 年 11 月 30 日）の個人会費 10,000 円（大学院生は会費 5,000 円）を、同封しました振込用紙で納入をお願いいたします。会費未納の会員は、学会誌受領、大会参加、連携団体の会合出席等の会員サービスを受けられないことがありますので、ご注意ください。

3. 今後の主な学会行事予定

第 11 回春季大会

- ・日程：2023 年 3 月 4 日（土）
- ・会場：兵庫県立大学（WEB 開催）
- ・実行委員長：草薙 真一（兵庫県立大学）

実行委員：加藤 誠（長崎大学） 野村 宗訓（関西学院大学）
濱田 洋（兵庫県立大学） 落合 夏海（兵庫県立大学）

- ・大会テーマ：「電力取引の活性化（仮）」
- ・大会趣旨（仮）

電力市場というものは、多様な形態で存在しています。スポット市場、時間前市場、先渡市場、調整力市場、ベースロード市場、容量市場、非化石価値取引市場などがありますが、電力需給がひっ迫する中で再生可能エネルギーの比率が高まるとともに、これらの市場において価格が高騰するために、リスクヘッジとして法人のみが参加できる電力先物取引のニーズが増大しています。日本で電力先物取引市場を扱っているのは EEX と東京商品取引所です。これらの電力先物取引市場は電力価格が非常に高騰する状況における優れたリスクヘッジ手法です。昨年も F-Power という大手の新電力が経営破綻したことなど多くのニュースがありました。今後も企業破綻や事業撤退の話題は出てくるものと思われます。一般企業も、電気の高騰を懸念して先物取引でリスクヘッジしようという動きがあります。このシンポジウムではそのような内容にも注目したいと考えています。

第 38 回研究大会

- ・日 程：2023 年 12 月中旬
- ・会 場：情報経営イノベーション専門職大学
- ・実行委員長：中村伊知哉（情報経営イノベーション専門職大学）
- ・大会テーマ：検討中

9th INTERNATIONAL RESEARCH CONFERENCE ON SOCIAL ECONOMY

- ・ Date 4 July 2023 - 6 July 2023
- ・ Venue Séoul

General topic:

“Building forward better: Social and solidarity economy for a peaceful and fair world”

☆学会情報は、最新のものをホームページ <http://ciriec.com/>
に掲載してありますので、ご参照ください。

☆学会への連絡は、メール（ office@ciriec.jp ）か郵便にて
お願いいたします。

国際公共経済学会論文執筆要領

- (1) 論文は、日本語または英文で書かれたものとして、図表を含め、12,000字以内とする。英語の場合は、日本語の枚数に換算する。表題・執筆者名・所属機関名・キーワード（5語程度）を日・英文で明記する。また、英文要旨（5行程度）を必ずつける。
- (2) 論文は、原則として横書きとし、ワープロ原稿とする。
- (3) 表記は、現代仮名遣い、常用漢字とする。
- (4) 本文に挿入する表・グラフ・地図等、文字以外の資料については、必ずそのまま原紙として使用できる状態で送付すること。挿入箇所を本文中に明示する。
- (5) 注は文中の肩に（注1）のように記し、論文末尾にまとめる。
- (6) 章・節は、1、2、1）、2）、（1）、（2）の記号による。
- (7) 引用文献は注記する。記載は以下の方法による。
著書（単独）の場合 執筆者名、[出版年月]、『書名』、出版社、引用ページ
著書（複数）の場合 執筆者名、[出版年月]、「論文名」、編集者名、『書名』、出版社、引用ページ
論文の場合 執筆者名、[出版年月]、「論文名』、『雑誌名』、巻号、引用ページ
- (8) 提出：事務局に郵送にて3部提出。
こちらから、概ね1週間以内に受領メールを出します。
返信のない方は、事務局までお問い合わせください。

学会賞規定、および執筆要領

国際公共経済学会奨励賞規定

- 1（目的）国際公共経済に関する、大学院修士課程・博士課程在籍者およびそれに準ずる者の学術的研究の奨励に資するため、国際公共経済学会奨励賞を設け、該当会員による優秀なる論文、学会報告を審査選定してこれに賞を授与する。
- 2（表彰）受賞は、毎年数点以内として、賞状と記念品を授与する。
- 3（論文の応募資格）学会員であり、且つ、大学院修士課程・博士課程在籍者およびそれに準ずる者。但し、教員との共同発表は、認めない。また、「準ずる者」の詳細については、理事会に於いて定める。なお、大学院生等の学会報告には、この賞への応募を必要とする。
- 4（応募論文）応募論文は、12,000字以内のフルペーパーとする。
- 5（公募）本賞は、毎年4月に公募を開始し、8月31日に事前登録を締め切る。公募の詳細については、審査委員会において決定する。
- 6（審査）審査委員会は、応募論文を事前審査するとともに、学会報告の可否を決定する。また、学会報告のプレゼンテーションを審査し、論文審査と総合して受賞作を決定する。
- 7（報告）会員総会において審査委員長は、審査の経過を報告し、会長は対象作に賞を授与する。また、学会機関誌等でこれを公表する。